

平成23年度 和歌山県文化奨励賞

ゆ かわ まさ き
湯 川 雅 紀

住 所：和歌山県海南市

出 身 地：和歌山県海南市

生 年：昭和41年

◎業績及び経歴

昭和41年海南市に生まれる。和歌山大学教育学部美術科在学中に画家を志し、平成3年大阪教育大学大学院教育学研究科美術教育専攻修了後にドイツに留学。平成8年にドイツ国立デュッセルドルフ芸術大学芸術科をマイスター・シューラーの資格を得て修了、その後もドイツにとどまり制作活動を行う。

平成10年、日本国内の新進芸術家の登竜門として名高いVOCA展においてVOCA賞を受賞。平成13年から平成14年までポーラ美術振興財団在外研修生となりフリーの美術家としてドイツを拠点に活動を続ける。

主たる作品のモチーフになっているのは、ミミズやゴカイなどの腔腸生物であり、楕円や円板の組み合わせ、配置による画面構成が特徴的で、一貫して見ることへの問い合わせを追求して作品が作り上げられている。こうした構成によって表現される奥行きや動きが、鑑賞者の視覚を揺るがすといわれる。

平成22年1月に帰国、現在は、美術家としての活動のほか、県立高校美術科の非常勤講師や海南市美術家協会の事務局補佐を務めるなど本県の文化振興に寄与している。

これまで数多くの個展・グループ展を東京や大阪など国内はもとよりドイツ各地でも開催している。氏の作品は、東京国立近代美術館や東京都現代美術館、和歌山県立近代美術館等に所蔵されており、現代美術家としての美術界での評価は高く、今後もその活躍に大きな期待が寄せられている。

■現在

和歌山県立神島高等学校非常勤講師
和歌山県立田辺高等学校非常勤講師
和歌山県立南部高等学校非常勤講師
海南市美術家協会会員
青甲会会員
全国美術家教育学会会員
和歌山県美術家協会会員

■主な表彰歴等

平成10年 VOCA展'98 VOCA賞
平成20年 海南市文化奨励賞